

<p>概要</p>	<p>科研費国際先導研究「触媒概念の融合に基づく分子設計と持続可能な物質変換・材料開発」プロジェクトにかかる特任研究員の募集。本プロジェクトは、ドイツ・アーヘン工科大学との国際共同研究により、物質変換、エネルギー生産や資源循環、生体適合材料の創出に資する革新的な化学・生体触媒の設計と開発に取り組む。具体的には、下記6つの実施項目を設定し、それぞれを大阪大学、アーヘン工科大学の担当研究者間の共同研究として実施する。本求人により採用された研究員は、アーヘン工科大学への長期出張(1~3年間程度)による在外研究に従事し、これらの実施項目のいずれかに取り組むものとする。</p> <p>実施項目および担当研究者(大阪大学/アーヘン工科大学, 参考 URL)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 進化工学に基づく化学-バイオハイブリッド触媒の開発(林 高史/ Ulrich Schwaneberg・Sonja Herres-Pawlis) http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/~hayashiken/ 2. 耐熱性酵素を用いたカスケード反応の構築と合理的最適化(本田孝祐/ Marco Oldiges) https://hondalab.sakura.ne.jp/Molecular-M/ 3. 小分子変換に向けた生物/化学触媒の反応機構解明(近藤美欧/ Lars Lauterbach) http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/masaoka_lab/index.html 4. 理論/情報科学が駆動する革新的触媒反応開発(齋藤 守/ Maria Fyta) https://www-chem.eng.osaka-u.ac.jp/~tobisu-lab/ 5. 成長可能かつ低侵襲な肺動脈心臓弁の開発に向けた新規バイオマテリアルの創生(徐 于懿/ Stefan Jockenhoevel) http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/~uyamaken/ 6. 酸素徐放高分子粒子による血管化大型組織の創製(松崎典弥/ Andrij Pich) http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/~matsusaki-lab/
<p>1. 職名</p>	<p>特任研究員(常勤)</p>
<p>2. 募集人数</p>	<p>6名 (原則として各実施項目につき1名)</p>
<p>3. 所属</p>	<p>大学院工学研究科応用化学専攻または生物工学国際交流センター ※ 応募者の希望と経歴等を考慮し、従事いただく実施項目により所属を決定する</p>
<p>4. 勤務場所</p>	<p>吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 2-1)</p>
<p>5. 専門分野</p>	<p>有機化学、触媒化学、錯体化学、高分子化学、生物工学、医工学、計算科学</p>
<p>6. 職務内容</p>	<p>「概要」に記載の1~6のいずれかの実施項目ならびに関連する研究の実施</p>
<p>7. 応募資格</p>	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位を有すること、もしくは採用日までに取得見込みであること (2) ドイツ・アーヘン工科大学での長期在外研究に従事可能な者 (3) 在外研究の実施に必要な英語コミュニケーション能力を有する者
<p>8. 採用日</p>	<p>2023年4月1日(以降できるだけ早い日)</p>
<p>9. 契約期間</p>	<p>採用日から2024年3月31日まで ※ 雇用契約期間終了後、審査により更新の可能性あり (ただし、本研究プロジェクトに基づく雇用契約の更新は原則2回、2026年3月31日までとする)</p>
<p>10. 試用期間</p>	<p>6か月</p>
<p>11. 勤務形態</p>	<p>「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)</p>

12. 給与及び手当	<p>下記 URL の「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」を参照 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 基本年俸 5,125,200～5,605,800 円(令和 5 年 4 月 1 日現在) (12 分の 1 の額を月額基本給として毎月支給) 経験年数や能力等を考慮して、従事いただく内容により決定します。 ※ 通勤手当(国内の住居から大阪大学に出勤した場合に支給) 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない ※ 大阪大学着任後、大阪大学よりアーヘン工科大学への往復渡航費は別途支給
13. 社会保険等	<p>国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入</p>
14. 応募書類	<p>①履歴書(写真付、E メールアドレス記載) ※下記 URL の「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いいただくこともできます。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/employment/links</p> <p>②研究業績リスト ③これまでの研究概要(A4)1 枚 ④応募理由と今後の抱負(A4)1 枚 ※ 希望する実施項目を必ず記載すること(第 3 希望まで記載可) ⑤応募者に関する意見を伺える方、2 名の氏名・所属・連絡先(E メールアドレスと電話番号)と、応募者との関係を記載すること</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>(メールの場合) 応募書類(5MB 以下)を添付し送付するか、ファイルをダウンロードできる URL を電子メールにて下記の E-Mail アドレスまでご連絡ください。 unified.cat@chem.eng.osaka-u.ac.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 件名を「科研費国際先導研究 特任研究員応募」とすること。 ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること ※ 応募書類受領後、1 週間以内に電子メールにて返信しますので、それが届かない場合は問合せ先までご連絡ください。 <p>(JREC-IN Portal Web からの場合) 下記 URL に記載の案内に沿って送付ください。 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D123010625&ln_jor=0 <問い合わせ先> 565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻 教授 林 高史 電子メール: unified.cat@chem.eng.osaka-u.ac.jp 電話:06-6879-7928</p>
16. 応募期限	<p>2023 年 3 月 31 日(金曜日) ※ただし、採用者が決定した時点で締め切ります。</p>
17. 選考方法	<p>書類選考および面接(書類選考後、随時面接の必要な方に連絡いたします。Zoom などによるオンライン面接も可能です。) 書類選考結果及び面接結果は電子メールでご連絡いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。 ※ 応募書類については返却いたしません。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 新型コロナウイルス感染症の蔓延状況等に応じて、面接はオンラインのみで実施する場合があります。

18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。 大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/ ※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学